

3 March

5日
土

子ども文化・スポーツ表彰



小中学生の部活動などの成果を表彰する「児童生徒表彰」と、優れた文芸作品を表彰する「子ども文芸賞」の合同表彰式を武蔵野公会堂で行いました。

6日
日

市内駅伝競走大会・市民健康マラソン大会



穏やかな春の1日、駅伝103チーム、マラソン150名の市民や学生が、武蔵野市役所周辺のコースを力いっぱい駆け抜けました。

8日
火

武蔵野市・三鷹市合同防犯パトロール



地域の防犯力を高めるため、両市、関係機関、防犯ボランティア団体の合同パトロールを実施。市境を中心に歩いた後、意見交換を行いました。

11日
金

吉祥寺駅周辺帰宅困難者対策訓練



地震で帰宅困難者が多数発生したことを想定し、保護、一時待機、情報伝達、一時滞在施設への誘導などの訓練を行いました。約250名が参加しました。

武蔵野ジャーナル

3月のできごと

5日(土)	子ども文化・スポーツ表彰
5日(土)～7日(月)	老壮連合会「趣味の作品展」
6日(日)	市内駅伝競走大会・市民健康マラソン大会
6日(日)	第五期長期計画・調整計画市民ワークショップ
8日(火)	武蔵野市・三鷹市合同防犯パトロール
8日(火)・13日(日)	みたか北ぐち・みらいカフェ
11日(金)	吉祥寺駅周辺帰宅困難者対策訓練
13日(日)	クリーンセンターとあそび
13日(日)	武蔵野市ごみアプリ運用開始
26日(土)	武蔵野地域自由大学称号記授与式
27日(日)	「Music Place」青少年たちの音楽発表会

4月のできごと

3日(日)	武蔵野桜まつり
9日(土)	地域医療連携フォーラム
9日(土)～	吉祥寺美術館「萩尾望都SF原画展」
5月29日(日)	
17日(日)	武蔵境駅北口広場完成記念式典
21日(木)	大規模災害発生時における亜細亜大学周辺地域での相互支援等に関する協定締結
23日(土)	むさしの教育シンポジウム
24日(日)～	第31回吉祥寺音楽祭
5月5日(木・祝)	
25日(月)	吉祥寺ペピーカー貸し出しサービス(ベビ吉)開始 ▶詳細はP.8 TOPICS01へ
29日(金・祝)	ファミリースポーツフェア2016

5月のできごと

3日(火・祝)	ムーバス利用者数4000万人突破
5日(木・祝)	0123はらっぱまつり
5日(木・祝)	ワーイこどもの日
8日(日)	Sports for All ラグビー
14日(土)	水防訓練と地震対策ひろば
15日(日)	市民と市長の青空タウンミーティング
15日(日)	もりもり森クラブ春の公園まつり
16日(月)	いきいきサロン事業補助金説明会
21日(土)	武蔵境ピクニック
21日(土)	憲法月間記念講演会

市政の記録 3月-5月

5 May

8日
日

Sports for All ラグビー



ラグビーの魅力や楽しさを体験できるよう、トライやキックの体験コーナーや日本代表選手などによるトーク、試合解説などのイベントを開催、597名が参加し盛り上がりました。

4 April

3日
日

武蔵野桜まつり



桜満開の中、武蔵野市役所周辺を会場に多彩なステージ、友好都市などの物産販売、パラリンピック競技体験などが催され、延べ約2万5千人の来場がありました。

14日
土

水防訓練と地震対策ひろば



局地的豪雨などによる水害発生を想定し、関係機関が連携した各種水防訓練を行うとともに、地震体験、煙体験などができるイベントを開催し、463名が参加しました。

9日
土

5月29日 吉祥寺美術館 「萩尾望都SF原画展」



©萩尾望都/小学館

©萩尾望都/小学館

「ポーの一族」「11人いる!」などで有名な漫画家、萩尾望都の原画展に連日多くの方が訪れ、会期中の来場者数は開館以来最多の約2万7千人となりました。

21日
土

武蔵境ピクニック



買い物しながらまちを巡るスタンプラリーショッピングには792名が参加。ゴールの境南ふれあい広場公園には約8500人が訪れ、イベントや模擬店などを楽しみました。

29日
金 祝

ファミリースポーツフェア2016



総合体育館と陸上競技場を会場に、20種類以上のニュースポーツなどが思い切り楽しめるスポーツイベント。晴天の中、約1800名の親子が汗を流しました。

武蔵野プレイスが日本建築学会賞を受賞



平成23年の開館以来、多くの方に利用いただいている武蔵野プレイス(境南町2-3-18)が「2016年日本建築学会賞(作品賞)」を受賞しました。「市民から愛される公共建築のあり方を提案した」などと評価を受けました。

井の頭自然文化園のアジアゾウのはな子が死ぬ



武蔵野市制施行と同じ、昭和22年生まれのアジアゾウのはな子が5月26日、69年の生涯を終えました。はな子は、昭和24年来日、29年に井の頭自然文化園に来て以来、多くの市民から愛され、市のシンボルのような存在でした。